

[others]

「京都医療科学大学開学式・入学」

京都医療科学大学 西谷 源展

平成 19 年 4 月 6 日(金)に京都医療科学大学開学式・入学式が行われた。母校卒業生の悲願であった 4 年制大学がいよいよ船出をした。また、今年度は母校が創立して 80 周年の節目でもある。

開学式・入学式は新築された本館の 5 階に作られた学友会記念ホールにて午前 9 時 50 分より始まった。来賓には、文部科学省高等教育局医学教育課長 三浦公嗣氏、京都府知事代理、南丹市長のほかに、日本放射線技師会会長 熊谷和正氏、日本放射線技術学会会長 藤田 透氏、学友会副会長 厚東正之氏など 69 名であった。

開学式では、矢嶋英敏理事長が挨拶に立ち、本学の歴史と 4 年制大学設立までの経過を述べられた。その後、4 年制大学の初代学長となる高橋 隆学長の開学宣言がなされた。

また、大学設置申請に伴って、審議会による教員審査に合格した教員の紹介がなされた。

来賓挨拶では、文部科学省、京都府からの挨拶に続いて、母校の卒業生である熊谷和正(41 回生)日本放射線技師会会長が祝辞をのべた。

続いて行われた、入学式では 4 年制大学の 1 期生となる 96 名が紹介された。入学式では、学長式辞の後、藤田 透(45 回生)日本放射線技術学会会長が祝辞を述べた。

入学式の後、創立 80 周年の記念講演は京都大学教授の平岡真寛氏により[21 世紀における放射線医学]と題して行われた。

記念講演の後は、学友会記念体育館に場所を移して懇談会が行われ、花岡正男 名誉学長や轟 京都府放射線技師会長、本会より厚東正之副会長が挨拶を行った。

懇談会終了後には、学友会会員での参加者によって懇親会が行われた。この懇親会は山田勝彦先生の発案で、初めて日本放射線技師会、日本放射線技術学会の両会長が卒業生であり、一同に会することはめったになかろうとの判断でこの会が行われた。

この会には、4 年制大学の教員となる卒業生 8 名、学友会役員など 20 名が参加した。

山田勝彦先生、高橋正治前学長を囲み和やかな懇親会が行われた。

以上

* 通巻 184 号 2007 年 7 月 10 日発行(H19-No.2)より